

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

新東三国	小学校	児童数	48
------	-----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.67	21.42	31.12	42.88	53.85	9.27	143.00	22.04	54.85
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	13.70	16.24	36.00	38.67	33.67	10.05	132.50	12.11	49.40
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.85	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

体力テストの結果は、男子については、握力、長座体前屈、立ち幅とび以外は全国平均・大阪市平均を上回った。体力合計点も全国平均・大阪市を上回った。女子については、反復横とびは全国平均並みであったが、それ以外は全国平均・大阪市平均を下回り、体力合計点も下回った。

質問紙「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目について、男子女子ともに「好き」「やや好き」と答えた児童の割合は、大阪市・全国平均を上回った。特に女子については100%だった。

「1週間の総運動時間が60分未満」の児童の割合は、男子は12.5%、女子は5.5%だったが、「1週間の総運動時間」は男子は全国平均を上回り、女子は下回った。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、昨年度と同様にマッスル週間、なわとび週間、かけ足週間などの体育行事に取り組んだ。それにより、児童は様々な運動やスポーツに親しむことができた。質問紙「体育の授業は楽しいですか」の項目で肯定的に回答した児童の割合は、男子96.2%、女子80%で、大阪市・全国平均に比べ男子は高く、女子は低いという結果だった。女子については「どんなとき、体育の授業が楽しいと感じますか」では、「できなかったことができるようになったとき」と全員が答えていたが、実際の授業でできたりわかったりしたことがあると答えた児童の割合が低かった。このことから、体育科の授業において、児童ができたりわかったりするような授業の工夫をしていく必要があると考える。

また、男女ともに握力、長座体前屈が低かったことから、基礎的な体力や柔軟性に課題があると考えられる。様々な運動やスポーツを行う上で体力や柔軟性は必要であることから、それらを高めていくような取り組みを授業や体育的活動に取り入れていく必要もある。

また、「平日学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。」の項目では、女子の視聴時間が大阪市・全国平均に比べ、大幅に上回っている。このことが、運動時間が少ない要因となっている可能性があるため、これらの機器の適切な使い方や生活習慣についても指導していく必要がある。